



佛事の常識・非常識 Q：お仏壇があるのに、なぜお墓を作るのですか？



A:あえて分けると、お仏壇は人生の依り所・お墓は死後帰する所だからです。

お仏壇はご先祖のお家でもありますが、ご先祖(亡き人)のご縁を通じて、人間が生きる依り所を表しています。ですので、浄土真宗ではお位牌の代わりにご先祖の法名軸(ほうみょうじく)や過去帳を用意して、中央の阿弥陀仏を拜むお飾りをしています。そういう形で私たち残った者たちに生きる依り所を示しています。一方お墓は人生を全うしたら、どこへ帰っていくのかを示しています。「〇〇家先祖代々」と刻んでいるお墓も多いですが、浄土真宗の場合、お墓にも「南無阿弥陀仏」と刻みます。先祖という私たちの根っこに帰ることは、根を張っている大地に帰ることなのです。この大地こそが阿弥陀仏です。つまりどんな人々も分け隔てなく生かし養い育む大地のようなはたらき(阿弥陀仏)のもとという帰る場所を表すのがお墓なのです。どこへ行ったのか行方不明の幽霊ではないってことですね。皆さんからの質問お待ちしております！

寺ともさん・ごほれ話 次回の「第26回寺とも」チラシの裏面にお書きしましたが、いよいよ3年目を迎える

「寺ともサービスデー」を新たに進化させて参りたいと思います。と申しますのは、この2年間で様々な声を頂きました。「寺ともサービス」の企画運営をやってみたいという方や、参加したいのだけれども、企画内容が年齢的に合わないという方もいらっしゃいました。皆さんのこの二つの思いに応える形で、より一層徳成寺を開かれたお寺にしていこうと思います。具体的には、何に一度「寺ともサービスデー」を企画運営して頂くことのできる「寺ともゴールド会員」(年間5千円)と、自分と同じような境遇の方同士の情報交換の場を招集する「寺ともシルバー会員」(年間千円)を創設することにいたしました。たとえば介護に悩む方同士の介護家族の集いや幼い子を持つ若いお母さんたちの会、趣味を同じくする方同士の会など徳成寺を使って自由に集まって頂ければ、素敵な横のつながりができますよね。これぞ本物のセーフティーネット。会員のお申込みは、徳成寺 087-821-6348 までお待ちしております。

ご自慢のペットちゃん

- 名前：チャーちゃん
- お年：6歳
- 種類：パルシヤ
- 好物：鳥のささみ
- 苦手：手がいすぎはいやよ
- 住所：平井さん宅(高松市)
- 性格：温厚・人なつっこい



エピソード：私が読経していると必ず挨拶代りに近寄って来るチャーちゃん。人なつっこいです。友達の友達から譲り受けたのですが、とっても大切な家族の一員で、家の中では緑色の座布団の上で定位置になっています。だけど、ひとたび外に出ると喜びのあまり、体を地面などにスリスリして真っ黒になるのだとか。また人間が食べる物は何でも食べたい食いしん坊？で、ご飯や煮た野菜でも食べちゃうそうですよ。でも大好物はやっぱり鳥のささみです。

@:みなさんのご自慢のペットちゃんを募集しています

高松ケーブルテレビで「新春・もちつき会」がON AIR



1/13高松ケーブルテレビ 午後4時～ PEPTVで放送
「新春もちつき会」の当日は、高松ケーブルテレビの取材がありました。皆さんの楽しそうな笑顔や私もおまけで放送されました♪

おまけ

香川県のおぞうにはアコモチを入れます。もちろん我が家もあなこモチに白みぞです。
県外の方にはとても不気味がらぬます。今年もよろしくお願ひします。
(ひとみ記)
@:かわら版不要の方は恐れ入りますが087-821-6348までご連絡下さい。